



経済情報さっぽろ

2016.April 4 月号 No.180

【スタートアップ・プロジェクトルーム入居者事業発表会】

入居企業4社による事業発表会を開催し、金融機関や支援機関など約50人が参加しました。
写真は、(株)あかりみらい越智代表の発表の様子。



(出典：地域経済ニュースサイト「リアルエコノミー」)

【北海道技術・ビジネス交流会(ビジネス EXPO) 出展支援】

ビジネス EXPO へ出展し、入居企業を PR しました。
写真は、フーテックサービス(株)今代表が開発したさくらんぼの自動種取り機等の展示の様子。



【スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業、経営相談の様子】

入居企業(一部)のご紹介です。インキュベーションマネージャーによる経営相談等を活用し、事業拡大に取り組まれているほか、入居者間の交流、協業なども生まれています。
写真は、左から(株)レッドブリック、(株)クリエイティブネクストデザイン、(株)Wakka Japan の入居ルームの様子



札幌市産業振興センターでは、創業間もない企業等を応援しています。

札幌市産業振興センター内のインキュベーション施設「スタートアップ・プロジェクトルーム」では、創業間もない入居企業を対象に、インキュベーションマネージャー等による経営相談のほか、入居者事業発表会の開催や展示会への出展支援など、様々な支援により企業の成長をバックアップしています。

入居企業は随時募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

(札幌市産業振興センター 電話：011-820-3122)

CONTENTS

スタートアップ・プロジェクトルーム	1
下半期企業経営動向調査	2
情報BOX	3~6
がんばれ!! 札幌の企業(第30回)	7
さぼーとさっぽろ	7
データで見る! さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8

景況感は今期下降

－平成27年度下期企業経営動向調査速報－

札幌市は平成28年2月、市内に事業所を有する企業、団体、個人事業者計2,000社を対象に市内の景況判断などを調査する「札幌市企業経営動向調査(平成27年度下期)」を実施し948社から有効回答がありました。

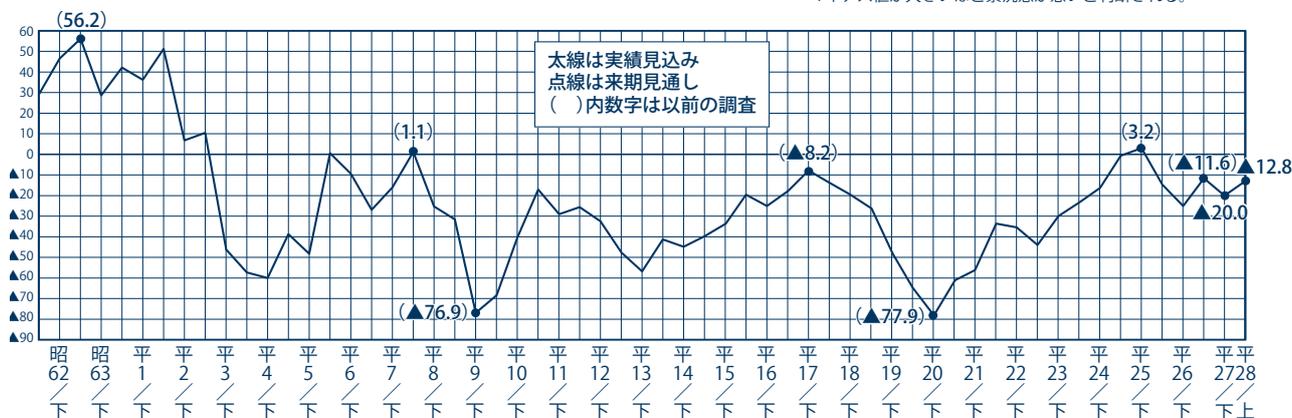
市内景況判断(B.S.I.)は、前回やや上昇しましたが、今回は下降に転じました。一方で、自社の業績について、売上高状況判断はほぼ横ばい、経常利益判断はやや上昇しています。また、従業員数判断については今回ほぼ横ばいで、来期は上昇の見通しとなっています。

◇ 市内の景気

27年度下期の市内の景気について、27年度上期に比べ「上昇」とみる企業の割合(10.4%)から「下降」とみる企業の割合(30.4%)を減じた市内景況判断 B.S.I.は▲20.0と、前回(▲11.6)から8.4ポイント下降しました。前は上昇しましたが、今回下降に転じています。なお、28年度上期の景気については、B.S.I.は▲12.8と上昇の見通しとなっています。

◎市内の景気(B.S.I.の動き)

※ B.S.I.(景気動向指数) = 「上昇(増加)」の割合 - 「下降(減少)」の割合
マイナス値が大きいほど景況感が悪いと判断される。



◇ 自社の業績(売上高・経常利益)

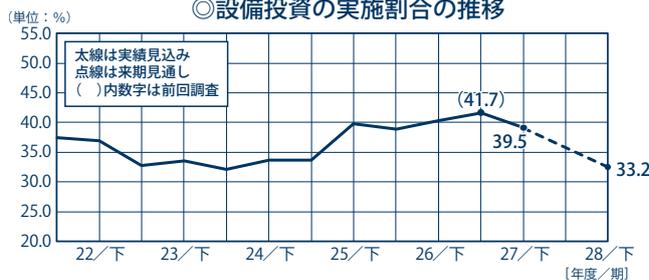
自社の業績に関して、27年度下期の売上高状況判断 B.S.I.は▲8.6で前回調査時(▲8.2)からほぼ横ばい、また27年度下期の経常利益判断 B.S.I.は▲10.8で前回(▲12.5)より1.7ポイントとやや上昇しています。28年度上期については、売上高状況判断 B.S.I.(▲10.9)、経常利益判断 B.S.I.(▲14.9)ともやや下降の見通しとなっています。

◇ 設備投資の実施割合

過去1年間に設備投資を実施した企業の割合は39.5%(前回41.7%)で2.2ポイント下降しています。

今後1年間に設備投資を実施する予定の企業の割合は33.2%と今回より減少の見通しとなっています。

◎設備投資の実施割合の推移



◇ 従業員数

28年3月末現在の従業員数(常用雇用者)について、従業員数判断 B.S.I.は7.0(前回調査時は6.4)でほぼ横ばいとなっています。28年9月末の従業員数判断 B.S.I.(見通し)は11.4と上昇の見通しとなっています。

◎従業員数(B.S.I.)の推移



上記は速報値です。

確報値は4月上旬に札幌市経済局のホームページ(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/joho/dokochosa.html>)に掲載予定で、数値が変動する可能性があります。

お問い合わせ先

札幌市経済局産業振興部経済企画課

電話：011-211-2352



SAPPORO ベンチャーグランプリ

(平成27年度創設)

SAPPORO ベンチャーグランプリは、札幌市が、今後の成長が期待でき、地域活性化の新たな担い手となり得る起業志望者や起業後間もない企業等を称えるとともに、その成長を後押しするための表彰制度です。

創設初年度となった平成27年度は、大学発ベンチャーや飲食業など、様々な業種の事業者から応募をいただき、書類及びプレゼンテーションによる審査を経て、大賞、準大賞、優秀賞を選出しました。受賞者は、札幌市公式ホームページに掲載しています。『札幌ベンチャーグランプリ』で検索

今後、札幌市では、受賞者に対して総合的な経営支援を実施していく予定です。

<プレゼンテーション審査の様子>



本社機能の拡充で税が優遇されます！ ～地方拠点強化税制のご案内～

本社機能を拡充する事業者は、法人税などの優遇措置を受けることができます。

■本社機能とは

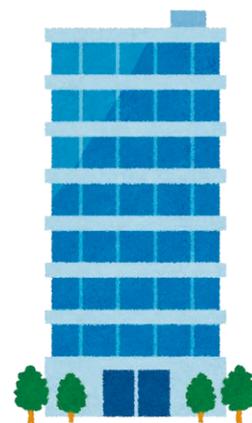
「調査・企画部門」、「情報処理部門」、「研究開発部門」、「国際事業部門」、「管理業務(総務・経理・人事等)部門」のいずれかを有する事務所、又は、事業者にとって重要な役割を担う研究所もしくは研修所。

■主な対象要件

- ・本社機能の従業員数が10人(中小企業者5人)以上増加
- ・本社機能の施設の新増設

■優遇措置

法人税や不動産取得税の減税



優遇措置を受けるには、北海道知事の認定が必要です(平成30年3月まで)。
詳細は、下記へお問い合わせください。

お問い合わせ先：北海道経済部産業振興局産業振興課立地支援グループ

電話：011-204-5328 HP：[北海道 地方拠点強化税制](#)





2016 新規認証製品を紹介します

フックの木



様々な色合いの道産木材を寄せ木の技法で組み合わせ、テーブルの上に小さな森を再現しました。

鍵や時計、アクセサリなどを掛ければ、玄関先やデスク回りで大活躍します。

価格

フックの木	トール	5,832円
	ミディアム	5,184円
	ショート	2,916円

販売元

札幌クローバー会

買える場所

札幌スタイルショップ(北5西2 JRタワーイースト6階展望室入口) 等で好評発売中。



札幌スタイルとは

「札幌スタイル」は、札幌市が認証している製品ブランドです。札幌ならではのコンセプトやデザイン、素材などから作られた札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

～札幌市の海外展開支援事業をご紹介します～

輸出仕様食品製造支援事業を行います

食品輸出に際しては、海外バイヤーから賞味期限は延長できないか、食味を現地に合わせてほしい、健康素材をアピールした商品が欲しい、パッケージを現地言語化して欲しい、HACCAP やハラール対応はされているか等、現地ニーズに合わせた商品開発が求められます。

このような課題解決のため、札幌市では海外現地ニーズをとらえた輸出仕様食品の開発・流通のための補助制度を創設しており、平成28年度は下記の要領にて募集を行う予定ですので、ご案内いたします。



補助概要	輸出仕様食品を開発して海外に流通させる事業にかかる製造費、機器費、輸出関係費、海外マーケティング費、旅費等に対する補助金交付を通じた支援。
助成金額	1社上限200万円、補助率1/2を予定
採択件数	10件程度を予定
過去の主な採択案件	<ul style="list-style-type: none"> ・北米を対象にした Non MSG(グルタミン酸ナトリウム)、Non GMO(遺伝子組み換え原料を使用しない) スープの開発 ・台湾、香港に向けたごはんに合うふりかけの開発 ・欧米に向けた業務用味噌の開発 ・EU 向けラーメンスープの開発
備考	この事業は、平成28年度予算の市議会での議決が前提となり、平成28年4月以降に、募集開始となることをご了承ください。

詳細については、下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先

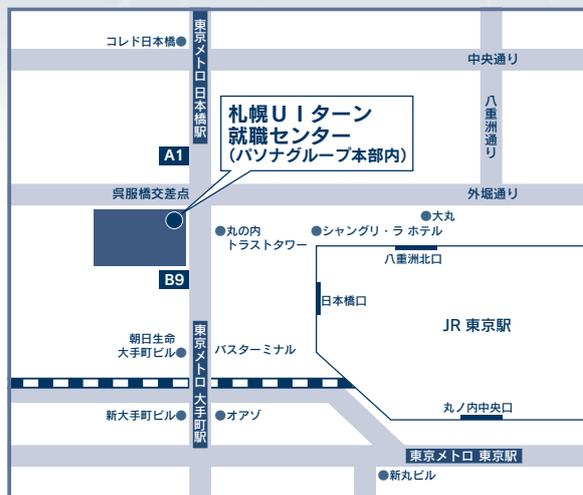
(一財)さっぽろ産業振興財団産業企画推進部
札幌市経済局国際経済戦略室海外戦略推進課

電話：011-817-7890 FAX：011-815-9321
電話：011-211-2481 FAX：011-218-5130

平成28年
4月5日

JR東京駅日本橋口徒歩3分に 採用支援窓口が新規OPEN!!

必要な人材の 確保に悩んで いませんか ...?



札幌へのUIターン就職を希望する学生と企業を結びつける
札幌UIターン就職センターを設置。
市内企業と学生の出会いをお手伝いします。

対象要件

- ・札幌市内に本社がある企業
- ・北海道内に本社がある企業のうち札幌市内に支社等の事業拠点があるもの
- ・札幌市の立地促進補助金の指定を受けた企業で、道内事業所に従事する従業員を募集するもの
- ・北海道外に本社がある企業のうち、将来に渡って道内で従事する求人を行っている又は行う予定であるもの



お問い合わせ：241-2171 運営：株式会社パナソニック
事業実施主体：札幌市



札幌市北京事務所によるビジネス支援をご活用ください

札幌市では平成15年より札幌市北京事務所を開設し、国際交流、観光推進とともに、札幌市内企業のために中国進出や商品・技術などの販路開拓支援などのサポートを行っております。

詳しくは下記までお問い合わせください。

札幌市北京事務所
に関するお問い合わせ先

札幌市経済局国際経済戦略室海外戦略推進課 電話：011-211-2481
ホームページアドレス：<http://www.sapporo-pek.cn/index.html>
：<http://www.city.sapporo.jp/keizai/tradeinfo/beijing/beijing.html>

北京駐在員レポート (2016年4月号)

札幌経済交流室 室長 片岡 泰

変貌する中国とどう向き合うのか

1 中国をとりまく情勢の変化について

札幌市北京事務所は開設13年目に入りますが、中国をとりまく情勢の変化には実に驚かされます。もちろん、我が国の高度成長期の過程も欧米諸国は驚愕しつつ、ある種の脅威に似た感触で捉えていたでしょう。さて、当事務所のこの12年間とも照らし合わせつつ、中国情勢を簡単に概括すると、「生産拠点としての中国」、「消費市場としての中国」、「海外投資国としての中国」と変化してきているのがよくわかります。事務所開設当初は、ソフトウェアの開発委託といったITオフショアビジネスの展開支援を行うなど、まさに世界の工場たる「生産拠点としての中国」との経済交流が成立していました。この情勢は、労働コストの上昇、一部製造業のASEAN、南アジアシフトなどに伴い、産業構造のモデル転換を余儀なくされています。これらと同時に、中間層の台頭に伴う国内外での購買力が向上し、「消費市場としての中国」に札幌、北海道も向き合うこととなります。

2 札幌の特長とその対応

「消費市場としての中国」の国外での購買力の典型例が、日本中で沸騰している訪日中国人旅行者でしょう。2000年、北京、上海、広州限定ながら団体観光ビザの発給が開始された当時の訪日中国人数わずか35.2万人だったものが、いまや500万人と飛躍的に数を増やしています。このインバウンド推進には、当事務所も設立以来、精力的に努めてきましたが、想像を超えた爆発力で2015年札幌市内の宿泊施設は収容能力の限界に直面しています。一方、国内での購買については、社会的課題（環境、介護・医療、都市化等）に対するニーズの高まりとともに「消費市場としての中国」には、食の安全を優位につけた輸入の促進、環境、介護技術

による支援など、北海道の強みとマッチさせることが可能な領域があります。特に、食料基地たる北海道の水産、農産品のビジネスチャンスは計り知れないでしょうし、寒冷地たる地理的条件下で培われた環境技術支援も見逃せません。

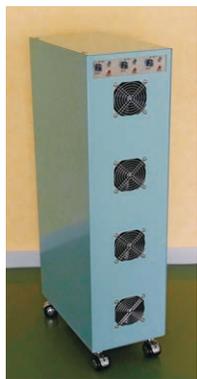
3 最後に（今後の方向性）

さて、日本国内の書店に行くと、中国経済が今にも破綻する、場合によっては中国崩壊などといった論調の書物が少なくありません。事実、中国経済は成長減速の時期に入っただけでなく、様々な格差問題、地方政府の債務問題、とりわけ大気、水質、土壌汚染を中心とした環境の劣悪化などの逼迫した問題を抱えています。わたし自身は、中国の専門的知識を有するわけでもなく、一駐在員の視点で記述しており、中国を過大評価するものでも過小評価するものでもありません。基本的視座は、我々も高度成長を経験し、その後、ゼロ成長マイナス成長の時期を経つつ、少子高齢化の中での新たな国のあり方を模索しているのと同様、中国もまた、さらなる情勢変化へ対応しようとしている状況であることを直視することです。それが中国の新たな情勢である「海外投資国としての中国」であり、海外市場（アジア・アフリカ等新興国）でのビジネス機会の拡大、一帯一路構想、AIIB銀行の設立などです。中には、眉をひそめて眺めている方もいらっしゃるかもしれませんが、その一方で、対日直接投資の促進という経済交流に着眼し、先に記述した札幌市内の宿泊施設の収容能力は限界という課題に、中国資本で新たなホテルを誘致するという活路もあるのではないのでしょうか。北京に駐在するものとして、本市と中国のwinwinな未来を希望的に予測したいと思います。

がんばれ!! 札幌の企業

東日本大震災での大規模原子力発電事故を契機に地域エネルギーとしての再生可能エネルギー、クリーンエネルギーへの関心が高まる中、札幌市東区のシオン電機株式会社は「直流給電システムにおける直流電力合成供給装置」＝「エコミノール」を開発し、製品化に向けた試作機づくりが進んでいます。

同社は村野實代表取締役社長が昭和47年に電気設備を個人創業。特に電力消費量を大幅に削減する牧場などの電力システム設計で知られ、平成12年には電力削減化で「北海道経済産業局長賞」受賞するなど高い実績を挙げてきました。平成22年頃から開発の始まった「エコミノール」は、こ



うした同社の取り組みの中から生まれ、太陽光、風力などの複数の自然エネルギーを合成して単一の電源とする装置で、合成を容易にするため直流のまま電気を取り扱うことが特長となっています。電圧差による逆流を防ぐ機構など核となる技術はすでに特許を認められています。また自然エネルギー由来の変動が大きいので、既存のシステムではバッテリーに蓄電して平準化を行うものもありますが、「エコミノール」では電力が不足した場合には北電などの

シオン電機株式会社

代表取締役 村野 實

本社：札幌市東区北24条東4丁目1
電話：011-751-1311
HP：http://sion-elec.co.jp



商用電力から電力供給を受けることでバッテリーを不要とし、低コストで高いエネルギー効率を実現しています。

平成26年に最初の試作機が登場すると産業技術総合研究所などの注目を集め、同研究所の助言もあり、平成27年度の「札幌型環境・エネルギー技術開発支援事業」の採択を受けて、実証試験に耐えられる第2世代機の制



作が行われました。東北大学大学院環境科学研究科で行われた実証試験では、負荷容量と同値の太陽光発電パネルと「エコミノール」によって一般的なオフィスビルであれば、年間平均で約66%の電力を削減できることが証明されました。これらの成果を受けて、同社ではメンテナンス性を高めるなど製品化を念頭に置いた第三世代機の計画と共に国際特許の取得を行っていきたくとしています。同社の村野社長は「本来中小企業はベンチャー企業そのものです。『エコロジーだけが経済を救う』という言葉もありますが、自然エネルギーの宝庫である北海道には多くの可能性があります」と、道内企業による環境問題と経済の両立する分野への積極的な参入をすすめています。

中小企業のための福利共済・退職金共済制度にご加入を

公益財団法人札幌市中小企業共済センター（愛称：さぼーとさっぽろ）は、一社単独では実施の難しい「福利厚生」と「退職金積立」を企業に代わって実施しています。札幌市や札幌商工会議所などの出資により昭和50年3月に設立、現在、約8,800社、約77,500人の会員が加入しています。

■福利共済制度

結婚・出産・入学などの10項目の慶弔金の贈呈。多彩な企画事業の参加、定期健診・人間ドック、旅行、レクリエーション施設などの割安利用。コンサートやプロスポーツ観戦チケットの助成やマイカーローンなどの低金利での融資あっせんに至るまで、豊富なメニューを取り揃えています。

■退職金共済制度

委託生命保険会社8社で「安全・堅実」な運用を行い、将来に備えての退職金が積み立てられます。なお、委託生保の運用実績で予定利率を上回り、配当が付いた場合には、その相当額が支給額に付与されます。

■加入地域・対象

事業所が札幌市内の法人企業（個人で事業を営む個人企業も含む）で働く事業主および従業員。法人役員、パートタイマーの方も加入できます。また、札幌市内に居住する従業員が勤務する市外企業も加入できます。

■会費額

ひとり月額1,000円（福利会費600円、残り400円が退職積立金）から加入できます。600円の福利会費は固定ですが、掛け金はいずれも1,000円単位で、従業員は最高月額30,000円まで、事業主や法人役員などは最高月額200,000円まで、積み立てられます。

企業が負担する従業員分の会費は、全額損金、または必要経費に計上できます。また退職金は、退職所得税の控除対象となり、税制面で大きな特典があります。



【お問い合わせ先】

公益財団法人札幌市中小企業共済センター 業務推進室 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル6F
電話：011-221-3984 HP：http://www.support-sapporo.or.jp

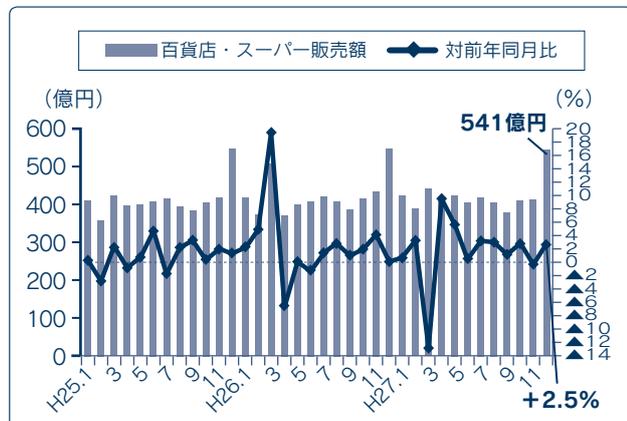
データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します。

最近の札幌経済は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直しています。

百貨店・スーパー販売額の推移(札幌市)

平成27年12月の百貨店・スーパー販売額(札幌市)は541億円で、前年同月を上回りました(前年同月比+2.5%)



＜資料＞北海道経済産業局

※平成27年7月から調査対象事業所の見直しを行ったため、前年比増減率はギャップを調整する処理をした数値で計算しています。

求人数・有効求人倍率の推移(札幌圏)

平成28年1月の有効求人倍率(札幌圏)は、0.96倍となり、71カ月連続で前年同月を上回りました(前年同月比+0.09)



＜資料＞北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyhouhou/data/index.html>

データで見る！
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

●中小企業経営セミナー(4月11日9:00より受付開始)

ビジネススキルアップを目指す方を対象とした各種セミナー

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
新入社員のための ビジネスマナー講座	新入社員を対象に、爽やかな印象を与える接遇の基本や接客動作を、実習を通し身につけてもらう。	5月10日(火)	9:30～16:30	20名	5,000円
若手・中堅社員のための 仕事管理力の向上と 「働き方」変革講座	“一皮むける”のために必要な意識改革の考え方と具体的な仕事管理の技術および後輩等に対する指導技術を学ぶ。	5月17日(火)	9:30～16:30	36名	5,000円
若手・中堅社員のための ヒューマンスキル向上講座	自身のリーダーシップ・スタイルとコミュニケーション特性を知り、自己変革の方向性を認識する。	6月7日(火)	9:30～16:30	36名	5,000円
仕事の成果を上げる！ コミュニケーション力 向上講座	コミュニケーションの重要性を考え、実践的なワークを通して、明日からすぐに実践できるコミュニケーション術を学ぶ。	6月14日(火)	9:30～16:30	36名	5,000円
人を動かす！ ビジネスリーダーのための 『マネジメント入門』	「企業経営」の基本を知り、マネジメント力を発揮する「戦略と戦術」の立て方を知る。	6月28日(火)	9:30～16:30	36名	5,000円

●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分

電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：https://seminar.sapporosansin.jp/

平成28年3月15日発行

印刷：岩橋印刷(株)